

クリーンプラザよこて 建設工事だより

第15号



■発行者■ 横手市役所市民生活部 生活環境課
■発行日■ 平成27年1月15日

ークリーンプラザよこて建設工事の進み具合をお知らせしますー

本格的な雪の季節を迎えておりますが、クリーンプラザよこて建設現場では、熱回収施設内部でのダクト（通風管）等の据え付け工事、屋根葺き工事が行われております。

一方、リサイクルセンターは鉄骨組み立て工事が行われており、これに伴い鉄骨等部材を運搬する大型車の出入が続いております。

この冬もたびたび冬型の気圧配置が強まり、クリーンプラザよこて建設現場も風雪に見舞われる日が少なくありませんが、大型車両、クレーン等重機の運転は細心の注意を払って工事を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

○熱回収施設の状況



左写真

熱回収施設の外観。建物右、煙突部分の鉄骨が組みあがっております。下の2枚の写真は、この煙突部分の足場から撮影しました。

左下写真

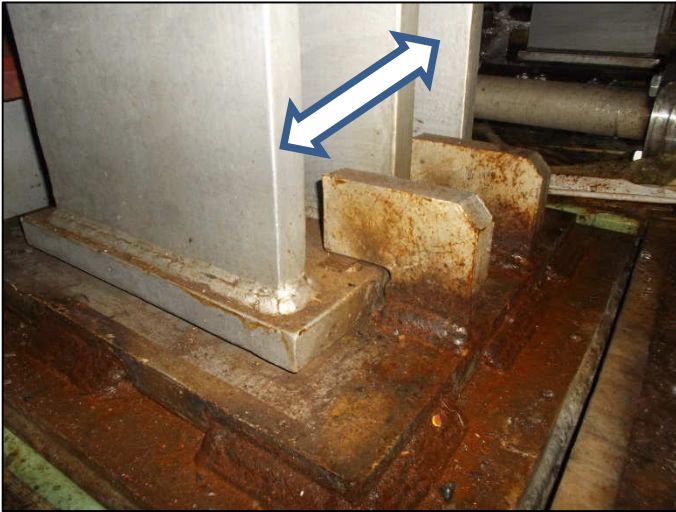
ストーカ炉やボイラー等プラントを覆う屋根。

下写真

ごみ投入ピットとなる巨大な空間が現われ始めました。（横手市のごみ7日分を溜めることができます。）



○熱回収施設の状況（内部）



ストーカ炉、ボイラーなど熱を発生する機器に接続している給排水パイプ、蒸気パイプは高熱にさらされるため、金属自体が膨張、収縮をします。そのため、熱を持つ機器やパイプを床にボルト止めしてしまうと、膨張、収縮に耐え切れず破損してしまう恐れがあります。

そこでこうした機器やパイプの据え付けは、あえて固定することなく鉤型の爪のような据え付け部品を用い、膨張、収縮方向にスライドすることができる仕組みになっています。

左上写真はストーカ炉の据え付け部分、右上写真は蒸気パイプの据え付け部分。どちらも写真に向かって、手前←→奥方向に機器やパイプがスライド可能な構造となっています。

○リサイクルセンターの状況



リサイクルセンターの建設現場では2基の破砕機の設置を終えて、一部の鉄骨の組み立て工事が始まりました。左の写真に見える鉄骨はリサイクルセンター内部のプラットフォーム（2階吹き抜け）部分の鉄骨です。

このプラットフォームを取り囲むように粗大ごみ・燃やさないごみの破砕工程の設備と、びん・缶・古紙等資源物の圧縮、分別工程の設備が配置されていきます。

今後は雪解けの季節を待ち、建物自体のコンクリート等の工事に取り掛かる予定です。

「クリーンプラザよこて建設工事だより」は、栄地区の皆さんにお届けするほか、栄公民館、各地域局にも置いています。また、市ホームページにも掲載していますので併せてご覧ください。

ご意見・ご質問は下記へお寄せください。

●横手市市民生活部 生活環境課 電話 35-2184 FAX33-7838

ホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp> ページ番号：000016067

E-mail kankyo@city.yokote.lg.jp